

第34回 法人会全国大会 福井大会

開催日 平成 29 年 10 月 5 日 (木)

会 場：福井県産業会館

第 1 部：記念講演

[演題] 今後の政治と経済の行方

[講師] 毎日新聞専門編集委員 与良 正男 氏

第 2 部：大会式典

- ・表彰状贈呈
- ・平成30年度税制改正提言の報告
- ・青年部会による租税教育活動の報告
- ・大会宣言



平成 29 年 10 月 5 日 (木)、「第 34 回法人会全国大会福井大会」が福井県産業会館にて開催され、当会から 5 名が参加しました。

大会には、佐川宣寿国税庁長官、橘光伸金沢国税局長、西川一誠福井県知事をはじめ多数のご来賓がご臨席され、全国より約 1800 名の参加者の中、大会は盛大に開催されました。

第 1 部の記念講演では、毎日新聞専門編集委員の与良正男氏が「今後の政治と経済の行方」をテーマに講演されました。

第 2 部の式典では、公益社団法人福井県法人会連合会の伊東忠昭会長、全国法人会総連合の小林栄三会長による主催者挨拶に続き、来賓祝辞、表彰状贈呈、平成 30 年度税制改正提言の報告、鹿屋肝属法人会青年部会による租税教育活動の報告が行われ、最後に、平成 30 年度税制改正に関する提言の実現に対する大会宣言が行われました。

また、第 35 回法人会全国大会は、平成 30 年 10 月 11 日、とりぎん文化会館で鳥取大会が開催されるとの PR がありました。

会長・税制委員長が地元首長等に「税制改正」を提言

全法連では「平成 30 年度税制改正に関する提言」の実現に向けて関係省庁、国会等に税制改正に関する提言活動が行われました。

四日市法人会においても 11 月 21 日、地元国会議員 2 名、四日市市長、四日市市議会議長へ宮崎会長、水谷税制委員長、山路専務理事が揃って「提言書」を持参し、提言活動へのご高配と今後の取組についてご尽力をお願いし、平成 30 年度税制改正に関する提言書を手渡しました。

◎平成 30 年度税制改正スローガン

- ・ 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方とも行財政改革の徹底を！
- ・ 超高齢化社会に対応した社会保障制度を構築するため、適正な負担と大胆な受益の抑制を！
- ・ 地域経済と雇用の担い手である中小企業に、税制措置でさらなる活力を！
- ・ 中小企業は地域経済の要。本格的な事業承継税制の創設により事業の継続を！

◎平成 30 年度税制改正に関する提言

《基本的な課題》

- | | | |
|-----------------|--|--|
| I 税・財政改革のあり方 | 1. 財政健全化に向けて
3. 行財政の徹底
5. マイナンバー制度について | 2. 社会保障制度に対する基本的考え方
4. 消費税引き上げに伴う対応措置
6. 今後の税制改革のあり方 |
| II 経済活性化と中小企業対策 | 1. 法人実効税率について
3. 事業承継税制の拡充 | 2. 中小企業の活性化に資する税制措置 |
| III 地方のあり方 | | |
| IV 震災復興 | | |
| V その他 | 1. 納税環境の整備 | 2. 租税教育の充実 |